

性の多様性を尊重した社会づくりの推進

【予算額】25,858千円

一部新規

担当 人権・男女共同参画課 LGBTQ担当
内線 2927

目的

全ての人がある場において性の多様性を尊重され、安心して生活できる社会の実現を目指す。

事業概要

性の多様性を尊重した社会づくりの推進

25,858千円

(1) 性の多様性に関する理解増進 (一部新規) 7,031千円

- 性の多様性に関する正しい理解が進むよう、企業・県民向けに啓発を実施

新規・拡充内容

- 企業向け研修の実施【拡充】
動画配信による基礎研修に加え、講師派遣によるケーススタディを用いた実践型研修を実施
- アライ拡大に向けた取組【拡充】
医療機関や不動産業界向けにリーフレットを作成・配布
- 若者支援者向け講座の実施【新規】
LGBTQに配慮した対応を目指す、若者支援者向け講座を開催



企業向け研修リーフレット(イメージ)

(2) 性の多様性に関する相談体制の整備 16,270千円

- 企業におけるLGBTQに関する取組を促すため、企業からの相談に対応
- 誰にも相談できずに悩んでいるLGBTQ当事者等からの相談に、電話やLINEで対応

(3) 性の多様性に関する暮らしやすい環境づくり (一部新規) 2,557千円

- LGBTQが安心して生活できる環境づくりに向けた施策を検討するとともに、企業の取組を「見える化」

新規・拡充内容

- 埼玉県アライチャレンジ企業の取組の「見える化」【拡充】
LGBTQに配慮した取組を進める県内企業の先進事例をHPやSNSで情報発信するとともに、事例やノウハウを共有するための登録企業の交流会を開催



埼玉県アライチャレンジ企業シンボルマーク

目 的

性的指向・性自認に関する悩みを抱える児童生徒が安心して学校生活を過ごせるよう、相談体制の充実と環境づくりを推進する。

事業概要

1 学校相談体制・生徒支援の充実 4,229千円

(1) 外部専門機関と連携した学校相談体制の充実(新規) 2,640千円

性的指向・性自認に関する児童生徒からの相談対応や配慮・支援等に関して、専門的な助言等を必要とする県立学校に対し、LGBTQ相談に精通した外部専門機関から人材を派遣するなどして相談体制を充実する。



(2) オンラインサロン・相談会の実施 1,589千円

性的指向・性自認の悩みを家庭や学校に打ち明けることが困難な高校生を対象に、オンライン上で悩みを抱える高校生同士交流会及び個々の生徒の悩みに応じる個別相談会を各3回実施する。

2 教職員の資質向上と環境づくり 50千円

(1) 性の多様性配慮取組シートの作成(新規) 50千円

学校における性の多様性に関する配慮事項を定めた取組シートを作成し、同シートを校内研修等で活用することで、各学校が教職員の資質向上を図りながら自校の取組状況を改善する。

